

2 金箔実技講習会

関連部会と大阪府支部の共同で、講師に福岡県支部の柳司郎氏(柳金箔(株) 代表取締役)と長崎県の埜中雄吾氏(株式会社石心 専務取締役)を迎え、「金箔実技講習会」を大阪市内で開催しました。

墓石の文字や家紋に金箔を施す慣わしは九州地方に多く見られますが、今回の企画は、金箔を施す知識や技術を学ぶだけでなく、新たな発想やアイデアで、文字や絵に金箔を入れることで、墓石製品の付加価値を上げることができないか?を参加者にも考えていただく内容でした。

講習では、金箔の製造工程や種類による違いなどを資料を基に説明していただき、その後実際に石材を用いて金箔を施す作業を参加者全員が行いました。

関東、四国、中国地方と遠方からも参加していただき、総勢 33 名で大盛況となりました。

※左の写真は、金箔を施す前に接着材の役割となるカシュー塗料を塗布後、右の写真はカシュー塗料の乾燥後に金箔を施した状態です。

